

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5504000000							
項	05 社会教育費							所属課名	文化課							
目	10 文化財保護費	22,300	22,300	32,547	23,707	0	0	内線番号								
大	014 埋蔵文化財センター整備事業							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額				
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき						
小	00								節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・						
細	0								節	貴重な歴史的遺産の保存と活用						
								本年度の財源内訳								
1. 事業の概要と必要性								区分	金額	財源	款	項	目	節	金額	
1 概要 既存の収蔵センター機能に加え、地域の埋蔵文化財の適切な保存管理、積極的な公開・活用、調査、研究などの機能をもつ拠点施設の整備を実施する。								4 共済費	5	国庫	15	02	06	04	006	10,433
2 必要性 埋蔵文化財は、地域に根ざした歴史・文化のシンボル、心の拠り所とするため積極的な活用及び適切な保存が強く求められており、今後その意義は増していくと考えられる。一方では、現状の収蔵センターは、ほぼ満杯の状況であり、今後の資料増加に耐え得る保管スペースが不足し、地震等への防災対策も不十分である。また、これまでに蓄積された発掘調査成果を再整理し確実に保存、活用することや学校教育、生涯教育から求められている体験学習、講座等への対応も十分とはいえない状況にある。								7 賃金	1,010							
2. 根拠法令 文化財保護法、米子市文化財保護条例								9 旅費	7	都道	16	02	06	02	015	5,216
3. 用地の状況 喫緊の課題である旧日新小学校跡地を利用する。								11 需用費	992							
4. 基本計画との関連 新米子市総合計画に位置付けられた事業計画である。								12 役務費	758							
5. 本年度の計画効果								13 委託料	1,779							
(1) 施設整備概要 20年度整備概要 ・実施設計 ・多目的トイレ整備 ・玄関外部スロープ整備 ・展示室整備 ・資料整理室整備 ・調査研究室整備 ・受付、事務室整備 ・資料閲覧室整備 ・土器洗浄室整備 ・旧日新小の建物の維持管理								14 使用料及び賃借料								
(2) 効果 埋蔵文化財の適切な保存管理、積極的な公開・活用、調査、研究の拠点施設が整備され、文化財を後世に伝えていくことが可能となる。また、学校教育、生涯学習などに対応した歴史学習に効果をあげることができる。								15 工事請負費	18,000							
総務部長査定 事業計画年度を3カ年 4カ年へ変更し、展示学習施設としての供用開始を平成22年4月とする。展示室の遺跡模型制作、年表パネル製作等を21年度へ延伸した。20年度～21年度において、施設の運営形態等を検討する。展示施設としての供用開始までの間は、収蔵施設として使用する。								18 備品購入費	783							
6. 財源の説明								19 負担金補助及び交付	373							
(1) 財源の積算基礎 国庫補助金 補助対象経費の50% 県費補助金 補助対象経費の25% 社会教育施設整備事業債																
(2) 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・条件付実施 国庫補助、県費補助を活用する。既存の収蔵センター事業との統廃合を整備終了後に実施する。																
目的別																
性質別																